

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成24年11月22日(2012.11.22)

【公表番号】特表2012-507475(P2012-507475A)

【公表日】平成24年3月29日(2012.3.29)

【年通号数】公開・登録公報2012-013

【出願番号】特願2011-533567(P2011-533567)

【国際特許分類】

C 07 F 9/30 (2006.01)

C 07 F 9/32 (2006.01)

C 08 K 5/5313 (2006.01)

C 08 L 101/00 (2006.01)

C 07 B 61/00 (2006.01)

【F I】

C 07 F 9/30

C 07 F 9/32

C 08 K 5/5313

C 08 L 101/00

C 07 B 61/00 300

【誤訳訂正書】

【提出日】平成24年10月1日(2012.10.1)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0084

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0084】

M-OHおよびM'-OHとして、エチレンオキシドと、ポリ-1,2-プロピレングリコールまたは脂肪アルコールプロピレングリコールとの反応生成物；同じく1,2-プロピレンオキシドと、ポリエチレングリコールまたは脂肪アルコールエトキシラートとの反応生成物も好ましい。100～1000g/mol、特に好ましくは150～450g/molの平均グラム分子量を有するそのような反応生成物が好ましい。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0137

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0137】

好ましくは、金属Mg、Ca、Al、Zn、Ti、Sn、Zr、CeまたはFeのモノヒドロキシ官能化ジアルキルホスフィン酸塩(III)は、任意選択で0.01～10重量%、好ましくは0.1～1重量%の残留水分含量、0.1～2000μm、好ましくは10～500μmの平均粒度、80～800g/l、好ましくは200～700g/lの嵩密度、0.5～1.0、好ましくは1～5のフレングル(Pfengle)流動性を有する。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0178

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0178】

例 8

166 g (1 mol) のエチル - (2 - メチル - 3 - ヒドロキシプロピル) - ホスフィン酸 (例 5 と同様に製造) および 85 g のテトラブトキシチタンを 500 ml のトルエンに 40 時間還流下で加熱する。そのときに生成しているブタノールを部分量のトルエンで時々留去する。続いて生じた溶液から溶媒を除去する。161 g (理論値の 91 %) のエチル - (3 - ヒドロキシプロピル) - ホスフィン酸チタン塩が得られる。